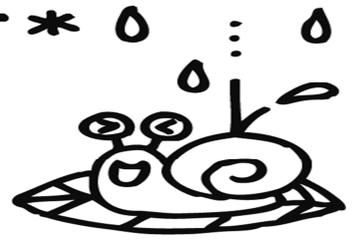


そよかぜだより



令和3年6月28日

垂井こども園

今年は梅雨入りが早く、ジメジメした日々が続いています。雨の合間を見ながら散歩に出かけたり、暑い日にはホースから出る水しぶきを浴びたりしながら、暑い夏を乗り越える準備をしています。日々の子どもたちの姿を紹介します。

夏野菜を植えたよ



ここを持って植えるって教えてもらったね!

土をかけたら、優しくトントンだよ!



子どもたちが色を塗って野菜の看板を作りました。

畑のおじさんに教えていただきながら、夏野菜の苗を4・5歳児の子ども達が生徒が植えました。プランターに土を入れたり、畑に苗を入れる穴をあけたりしながら苗を植える前の準備も一生懸命に行っている子どもたち。「大きくなーれ!」と優しく土をかける姿から苗を大切に育てたいという姿が見られました。

交通教室



5歳児



4歳児



3歳児

今年度も、毎月、垂井町交通指導員の桐山さんから、命を守るための大切なお話を聞いています。どの子も真剣な顔で桐山さんを見つめる姿に、一生懸命話を聞こうという気持ちが伝わってきます。

赤ちゃんがうまれたよ



子どもたちが捕まえて育てている、カタツムリの赤ちゃんとダンゴムシの赤ちゃんがうまれました！



アオムシが何に変身するか、毎日観察中！！



ツマグロヒョウモンのさなぎに「これなあに？」と釘付けです。



小さいクラスの子どもたちも、お兄さん、お姉さん達にあおむしや、かたつむりなど見せてもらいました。初めて見る生き物に『見たい!』『触りたい!』と、興味津々の子どもたちです。